

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成 28 年 11 月 22 日

計画の名称	たつの市下水道整備事業																
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象	たつの市										
計画の目標	下水道を整備するにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境をつくる。																
計画の成果目標（定量的指標）	⑦摂保川処理区（公共）区域の整備率を98%（H22）から99%（H26）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式	⑦下水道整備率 = 整備済面積 (ha) / 摂保川処理区（公共）計画面積																
定量的指標の現況値及び目標値	当初現況値 (H22当初)		中間目標値 (H24末)		最終目標値 (H26末)		備考										
	98%		99%		99%												
全体事業費	合計 (A+B+C)	107	A	63	B	0	C	44	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		41.1%						
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期											
						平成28年度											
						公表の方法											
						たつの市 H. P.											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
A6-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	新設	中村・末政汚水幹線築造工事	実施設計・汚水管渠布設	たつの市						10	
A6-2	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	新設	正條地区汚水管渠布設整備工事	汚水管渠布設工事 φ200 L=270m	たつの市						7	
A7-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	全種	効率的な事業実施のための施設計画の策定	施設見直し計画の策定	たつの市						16	
A8-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	新設	東部汚水中継ポンプ場整備工事	破砕機 1台	たつの市						15	
A9-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	汚水	新設	汚水処理施設共同整備事業	中央監視装置更新一式	たつの市						15	MICS
小計（下水道事業）											63						
合計											63						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
合計											0						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
C-1-1	下水道	一般	たつの市	直接	-	新設	枝線築造工事(実施設計含む)	φ200 L=535m	たつの市						37		
C-1-2	下水道	一般	たつの市	直接	-	新設	枝線築造	φ200 L=90m	たつの市						6		
C-1-4	下水道	一般	たつの市	直接	-	新設	下水道環境教育推進	パンフレット作製費	たつの市						1		
合計											44						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
C-1-1	基幹事業（A6-1）と接続する汚水管渠（支線）を一体的に整備することで、下水道末端整備地区の早期普及促進を図る。																
C-1-2	基幹事業（A6-2）と接続する汚水管渠（支線）を一体的に整備することで、下水道末端整備地区の早期普及促進を図る。																
C-1-4	基幹事業（A6-1、A6-2）に係る事業効果を向上させるべく、下水道関連の環境教育によって下水道事業の目的等を積極的に周知啓蒙し、下水道の普及促進を図る。																

A'	3,066百万円	B'	0	C'	10百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	1.7%
----	----------	----	---	----	-------	---------------------------------------	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 揖保川処理区（公共）区域の整備率を98%（H22）から99%（H26）に増加した。</li> <li>・ 都市計画道路や土地区画整備事業と併せて下水道を整備することで良好な都市空間が生じた。</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①（揖保川 処理区（公共） 区域の整備率）	最終目標値	99%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	99%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道を整備するにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境をつくれた。</li> </ul>		
3. 特記事項（今後の方針等）				

水の安全・安心基盤整備

